

研究課題の名称

在宅緩和ケアを受けた終末期がん患者の在宅診療中止の要因を検討する後ろ向き観察研究

研究の目的及び意義

宅で緩和ケアを受け、在宅で看取りを希望していた患者が、在宅での治療を中止して病院での看取り希望するに至った要因を検討することで、在宅診療中止を予測できる可能性がある。

研究対象者の選定方針

2015年度～2018年度の期間に大津ファミリークリニックにて在宅緩和ケアを受けた患者

研究予定期間

承認日（2019年10月1日）から西暦2019年12月31日